

ティーンズコーナー BOOK NABI

料理や裁縫、編み物、絵画、執筆など、さまざまな創作活動がありますよね。

この秋に、是非あなたも何かを作ってみませんか？
今回はずばり、“ものづくり”をテーマにした本を
紹介します！



『プレゼントしたい ロールケーキ』 小山 律子／著 家の光協会

基本的なロールケーキの作り方から、和風ロールケーキやウェディングケーキなどのさまざまなアレンジレシピまで紹介されています。簡単なのに、可愛くアレンジできちゃうロールケーキは、贈り物にもおすすめですよ。

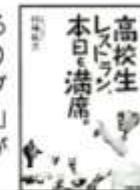
「こんな形にもできるんだ～」と、眺めているだけでも楽しいこの一冊。

かわいいラッピングのアイディアも充実なので、誰かにプレゼントする時は、参考にしてみてくださいね！



『高校生レストラン、本日も満席』 村林 新吾／著 伊勢新聞社

高校生が食材の仕入れや仕込み、調理、接客の全てをこなし、運営している「まごの店」。日本で唯一という高校生レストランは、三重県多気郡多気町にあります。「ほんまもんの心」を目指す熱血教師の指導のもと、相可高校・調理クラブが土日祝日だけ営業するレストランは、どのようにできあがったのか。「まごの店」ヒストリーだけでなく、人気メニューのレシピも掲載されています！「高校生が作っているんだよな～」と思わず感心しますよ☆



『縫って、編んでシュシュ』 雄鶴社

人気のシュシュですが、お店で「これ、かわいい～！」と思うと、結構高かったりしませんか？この本を読めば、自分だけのオリジナルシュシュを作れちゃいますよ！基本は、布を筒状に縫って、ゴムを通してクシュッと丸めるだけと、とっても簡単。かぎ針編みの基礎も分かりやすく説明されているので、色々なシュシュに挑戦してみて♪



『男女中高生の毎日のお弁当』 プティック社

お肉・魚介・主食をメインにした中高生向けのお弁当レシピが集まつた一冊。同じおかずを使って、がっつり食べたい人はボリュームアップメニュー、カロリーを気にする人にはヘルシーメニューと、料理の幅も広がるはず。

料理にかかる時間とカロリーも表示されているので、メニューを考えるときに役立ちますよ～！



『かんたん かわいい 手づくり立体カード』 鈴木 孝美／著 プティック社

大切なひとやお友達の誕生日に、手づくりのカードを贈ってみませんか？デザインを考えるのや、作るのがむずかしそう…と思うかもしれません、この本を見ていると、不器用な私でも作れちゃうかもと試して下さいました。

他にも、クリスマスやバレンタイン、お正月などイベントごとのカードの作り方が紹介されているので、一年を通して楽しめちゃいます！



『ライトノベルを書こう！』 檻本 秋／著 宝島社

ティーンズコーナーでも大人気のライトノベル。「自分でライトノベルが書きたい！」と思っている人におススメなのがこの本。この本のウリは「プロの作家が書いていない。」ということ。ライトノベルの愛好者であり、書評、解説書のライターであり、専門学校の講師でもある筆者が「できる限り多くの人の参考になるようなフレームで中立的な視点からライトノベルを解析し書いた本。」なのです。この本を読んで君もライトノベルを書いてみよう！



『妄想銀行』 星 新一／著 新潮社

エフ博士は長い間の念願であった研究を完成させ妄想銀行を経営している。なんとエフ博士は人の妄想を取りだしカプセルに詰める装置をつくりだしたのだ。妄想銀行では人から取り出した妄想を預かったり、他の人に売ったりしている。こうした業務をしながら日々をすごしてきた博士はある日ある女性と出会う。そしてどうなるのかはぜひ続きを読んでみて。『妄想銀行』他31編。星新一のショートショートの世界にどっぷりひたっちゃおう。



『園芸少年』 魚住 直子／著 講談社

見た目不良の「大和田一平」、段ボール箱を頭にかぶった通称「B・B」、そしておれ「篠崎達也」の高1男子3人は、なりゆきから部員ゼロの園芸部に入り、植物を育てることに。園芸部の活動内容①今枯れかけている先代の園芸部員たちが残した植物をよみがえらせること。②自分たちで新しく植物を育てること。そして緑と花でいっぱいに。園芸初心者のおれたち3人は力をあわせて枯れかけた植物をよみがえらせることに成功、次は花壇を作ることになった！



今回は、特別ゲストとして
雑誌担当のSUMさんが
お気に入りの本をみんな
に紹介してくれるよ☆

みなさん、はじめまして！

今回は、いせひでこ著『グレイがまつるから』を紹介します。

『グレイのしつば』を『紹介します』

主人公である絵描きヒンベリアンハスキー・グレイの織りなす日常生活が、愛情豊かに描かれています。1部は、グレイが絵描き家族の一員になっていく様子、2部は、病気になってしまったグレイとの生活、3部は、グレイが天国へいった後のエピソードなどがつづられています。動物と生活する、楽しい出来事がたくさんある半面、寿命の短い彼らを見送るつらさも経験します。

「グレイがまつるから」
いせひでこ著 翻訳者 SUM

愛犬と別れた直後にこの本を知り、著者と想いを共有できただよう、好きになりました。

同じ著者の絵本「ルリゴールドさん」「1000の風1000のチョロ」も大好きです☆

いせひでこ著 翻訳者 SUM

1000の風
1000のチョロ